



はとぼっぽだより 10月



2023年10月2日発行
社会福祉法人 はとのさと福祉会
神戸大学はとぼっぽ保育所

朝夕が涼しくなり、秋らしくなってきました。空を見上げるときれいな秋の空が広がっていますね。先日、園庭で子ども達が飛行機雲を見つけて、「ひこうき！」と教えてくれました。秋の高い空は見るだけで気持ちよいので、ず〜っと見ていたくなりますね。

最近、子ども達が園庭で段ボールの電車で遊んでいます。最初は、ばら組の子ども達が遊び始めたのですが楽しそうな様子に、ちゅうりっぷ組やさくら組の子ども達も“のりた〜い”と、段ボール電車に自分から乗って遊んでいます。異年齢の子ども達が、遊びを通してつながっているんだなあと感じた光景でした。

10月は、運動会や遠足もあります。大人も子どもも思いきり遊び新しいつながりのきっかけになりますように。

日	曜日	10月の行事
4	水	運動会みせあいっこ③
7	土	運動会
8	日	※運動会予備日
9	月	※運動会予備日
10	火	身体測定（0歳児）
11	水	誕生日会
13	金	身体測定（1歳児）
17	火	お話しの会（3〜5歳児）
18	水	芋掘り遠足（3〜5歳児）
19	木	絵本ボランティアさん（0歳児） 視力検査（3〜5歳児）15:30〜
20	金	身体測定（2〜5歳）
21	土	避難訓練（火災）
25	水	わらべうた（0歳児）
26	木	秋の味覚パーティー
27	金	眼科健診（3〜5歳児）15:00〜



今年の運動会のテーマは…

「手をつなごう 声をあわせて えいえいおー！」

今年は、ふれあいOK! 声を出すのもOK! みんなで笑い合ったり、あれこれお喋りしながら子どもも大人もみんなで楽しむ運動会にしましょう♪
今年は、保護者競技も行いますよ!!

日時: 10月7日(土)9:30~

場所: 大倉山公園 (ふれあい広場)

※雨天順延(予備日8日、9日)

※詳細は、運動会の注意事項等をご覧ください。
不明点は、担任もしくは事務所まで。



芋掘り遠足へ行きます!

ゆり組、あじさい組、ひまわり組
は、バスにのって芋掘りに行きます。
※詳細は後日担任よりお知らせします



秋の味覚パーティー

今年は、0〜5歳の各クラスで秋の味覚“さつまいも”を使ったクッキングを行います!当日は、園じゅうが甘〜いお芋の匂いに包まれているかも知れませんね。

かわいいつぶやきにいつも癒やされています♪

～つぶやき①～

お部屋で、おしっこが出て水たまりのようになり、それを見た子どもが…
「わぁ、ハートみたい♪かわいい！」
と笑っていました。素敵な発見でした。
(3歳児)

～つぶやき②～

おやつを食べている時、突然「ダンゴムシ！」と言うAくん。どこどこ？と保育者は慌てて探すけれどダンゴムシはおらず…。
Aくんの視線を追ってみると、ポットのお茶に沈んでいたお茶葉が丸まっているのがダンゴムシに見えたようです。
(1歳児)

ありがとう、感謝する日

ようやく朝晩が涼しくなりましたね。雲のかかった月が綺麗に見える夜は秋らしさを感じます。さて先日、敬老お楽しみ会にたくさんの祖父母の方々が遊びに来てくれました。お孫さんへの眼差しは、暖かく優しいものでした。二本松はじめさんの「誕生日って」という歌の歌詞に、「おじいちゃん、おばあちゃん、おとうさん、おかあさん、いのちがつながってきみが生まれてきたんだね。ありがとう。」とあります。「みんなにありがとう。感謝する日」と締めくくられます。本当にそうですよね。命が繋がってきたからこそ、今の自分がいるんだな。そして目の前の子どもがいるんだなと改めて思うと、色々な人や事柄に「感謝する」気持ちは大切にしていきたいと思えます。



さくら・さくらんぼ組

今年度保育の中で大事にしている“身体づくり”についての各クラスの様子をお知らせします。

早いもので、今年度も6か月が過ぎました。ハイハイしていた子どもが歩き始め、仰向けでおもちゃを触っていた子どもがずり這いで部屋中を移動したり、台を自分の力で上り下りをしている姿を見て、日々の成長に私たち保育者は驚くばかりです。

さくら・さくらんぼ組の今年のテーマは「たっぷり這う」です。それをねらいに、子ども達はこれまで様々な遊びを楽しんできました。マット山でまてまて遊びをしたり、巧技台の滑り台やでこぼこ道を手のひらをしっかり開き身体を支え、足の指（特に親指）で床を蹴って進み、方向転換し脱力しながら滑り下りています。その友達の姿を見て、自分もしてみたいとチャレンジする姿があります。その他にも、肋木という室内遊具でトンネルくぐりも楽しみました。初めはトンネルの中で頭を『こっちゃん！』と打っていた子ども、痛い経験を積み重ね、今では慎重に中で立ち上がる姿が見られるようになりました。

今、夏の暑さを乗り越えた子ども達は、体を大きく動かして遊んでいます。朝夕には、園庭に出て異年齢の子ども達に声をかけてもらったり、お手伝いをしてもらったりして保育所だからこそその関わりの中で心も体も大きく成長しているところです。

現在、9名になり益々賑やかになったさくら・さくらんぼ組。月齢の幅や個人差はありますが、子ども達はお友達を意識して毎日遊んでいます。これからも、保育者が仲立ちとなり、お友達との関わりや色々な遊びをたっぷりと楽しみながら過ごしていきたいと思えます。

